

## 「進化し続ける“TOC”最新情報国際シンポジウム」

### 関連ウェブサイトのご紹介

#### フジサンケイ ビジネスアイ(日本工業新聞社)

4月68日に開催される「センサー総合展」「総合試験機展」「総合検査機展」「国際セラミック総合展」の4展共通の「進化し続ける“TOC”最新情報セミナー」の主催会社。

<http://www.business-i.jp/>

#### MSI(株)

小林英三氏は、MSI(株)の toc-japan の主宰で、米国生まれの TOC について、翻訳、執筆、講演等を通じて日本での TOC 普及に努めている。翻訳書、自らの執筆多数。

<http://www.toc-japan.com/>      <http://www.msi-jp.com>

#### ピナクル ストラテジー社(米国)

基調講演を行うマーク・ウオッペル氏は、Brown Fintube、Nokia、Shell Exploration & Production、Texas Instruments、Motorolaなどを顧客として持つ、アメリカの最も経験深い TOC コンサルタントの一人であり、”Manufacturer’s Guide to Implementing the Theory Of Constraints”(訳書名『制約理論(TOC)のインプリメンテーション』小林英三訳)の著者でもある。

<http://www.pinnacle-strategies.com/>      <http://www.manusync.com>

#### カイゼン本舗

竹之内隆氏は、日本に TOC の第一声を米国 APICS 会議より届けた草分けの存在で、現在自ら「カイゼン本舗」を主宰、ERP、TOC、SCM など、多方面のコンサルタントとして活躍している。

<http://homepage3.nifty.com/takenouchi/>

#### ゴール・システム・コンサルティング(株)

村上悟氏は、TOC の原点に忠実であり、しかも日本の経営風土に合致した「しくみ」を提供するゴール・システム・コンサルティング社代表取締役。

<http://www.goal-consulting.com/>

#### TOC研究舎

佐々木俊雄氏は、TOC 研究舎を設立し、正しい TOC の普及を図りながら、日本特有の企業文

化に溶け込む TOC の新たな発展を目指し、研究に取り組んでいる。

<http://www.TOcken.com/>

---

### (株)ビーイング

岸良裕司氏は、プロジェクトマネジメントソフト「ビーイングプロジェクト」をもつソフトウェア会社(株)ビーイング取締役。氏は自社ソフトを使って、TOCにおけるプロジェクトマネジメント理論、クリティカルチェーンを公共事業工事に実践、わずか4ヶ月で大幅な工期削減とコスト削減を実現した。現在、自治体の改革および建設業などのプロジェクトマネジメント業界の改善を支援している。自社のソフトウェア開発においても、マルチプロジェクト環境におけるクリティカルチェーンを実践中。著書に「実学 社長のマーケティング」中経出版。日経BP社 WEB サイトで、クリティカルチェーンの実践例を連載中。

<http://kenplatz.nikkeibp.co.jp/NCR/> <http://www.beingcorp.co.jp/>

---